

世界各国の女性「政治家」

——地域別比較——

中 村 宏

このノートは、世界各国の女性政治家を量的に考察しその地域別比較を行なったものである。次稿で、その類型（アジア的類型とヨーロッパ的類型）についての考察を行なう。さらにアジア的な政治の在り方とヨーロッパ的な政治の在り方についての考察は、次稿以降の課題としたい。

分析の枠組み

I 「政治家」

このノートでの「政治家」は、その国の最高指導者クラスにある者を指している。この意味でカッコを付している。

- (1) 君主国にあつては、国王および実質的な政治の中心である首相を指している。カナダ、オーストラリア、ニュージーランドでは総督を入れている（国王は象徴的存在であり総督は名目上のものであるが性の平等を見る上では一つの指標になるであろう）。
- (2) 君主国ではない議院内閣制の国では、首相と国家元首である大統領を指している。半大統領制の国についても大統領と首相を指している。
- (3) 大統領制の国では、大統領と副大統領あるいは首相を指している（首相や副大統領については、国によって呼称が違うことがある

が)。副大統領職も首相職も設けていない国については大統領のみを指している。

- (4) 共産主義国については、国家元首と共産党トップ（および首相）を指している。
- (5) それ以外の役職を取り上げている場合には、それぞれ個別に記している。
- (6) それぞれの役職は代理を含んでいる。

君主国の首相、大統領制の国の大統領、共産主義国の共産党トップについては異論がないであろうが、二つ目の役職に何を取り上げるかは、議論のあるところであろう。取り上げる役職で多少結果が違ってくることもあるであろう。

II 国

取り上げた約80カ国は、人口1000万人以上の国を基本とし、1000万人未満ではあるが、知名度が高い国や、地域別比較において有用と思われる国を加えた（厳密な基準に基づくものではない）。表には入れなかった人口1000万未満の国でなんらかの情報を得られた場合は、注に記した。

III 期間

時期的には、原則として、第二次大戦後つまりほぼ20世紀後半としたが、それぞれの国の事情によって異なっている（例えば、その国が独立し、その役職が設けられた年が始期である）。何年からかは、それぞれの国の役職ごとに記している。何年までかは、特に記載がない限り（例えばその役職が廃止された年迄）、2001年ないし2002年迄であるが、あるいは当該役職者がその直前に死亡ないし辞任しているようなケースがあるかもしれない。

IV 地域

世界各国の女性「政治家」

地域別比較は、ヨーロッパ（含むオセアニア）、南北アメリカ、アフリカ、旧ソ連圏、「アジア」、の五大地域の比較をまず骨格としている。旧ソ連圏はヨーロッパとアジアに跨がっているのであるが、歴史的経緯からひとつのブロックとして取り上げた。したがって、括弧を付した「アジア」はアジアから旧ソ連圏諸国を除いた部分となる。オセアニアをヨーロッパに入れたのは、取り上げているのが、オーストラリアとニュージーランドのみなのでそのように扱った。

五大地域別比較を骨格としたのは、ひとつには、筆者が、2002年度から、神戸学院大学・アジア太平洋研究センターの「アジア的価値」に関するリサーチ・プロジェクトに加わっているからである。つまり、アジアと他の地域の比較に資するところがあれば、と考えたからである（「グローバル化時代における「アジア的価値」の実証的学際的研究」の研究課題で、文部省の研究助成を受けている。この研究ノートの骨子を同センター2002年度報告書の筆者のレポート（英文）に記している。）。

しかし、現実には、それぞれの地域のなかでの違いがあり、また、地域横断的な共通性もみられるように思われるので、五大地域をさらに小分類した。なお、とりわけ、「アジア」は、世界から他の四大地域（南北アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、旧ソ連圏）を除いた、いわば残余範疇であり、なんらかの共通性をもった地域とは言いにくいところがある。

V 調査方法

各国ごとに「政治家」の名前と在任期間を記載したリストを作成し、各国大使館に郵送して（回答を頂けなかったところについては二度）、性別を回答していただき、以後、それを文献、新聞、インターネット等で確認した（参照文献等については次稿に掲げる）。ご協力を頂いた大使館にはここに記して謝意を表したい。

無論、なんらかの誤りがあれば、それはすべて筆者の責に帰するものである（表1で、国名の前に☆があるのは大使館からの回答によるもの

ではなく筆者の確認によるものである)。

リストの作成にあたっては秦郁彦 編 『世界各国の制度・組織・人事 1840-2000』(東京大学出版会, 2001年)に依拠した。

VI 表1の説明

1 略記:以下の表1で、スペースの関係上 副大統領は副大と略記している。共産党(正式名称は異なる場合もある)のトップは、正式の呼称がそうでない場合も、書記長と記している。

2 述べ人数:人数の数え方は述べ人数である。同一人物が二度、例えば、大統領を務めていれば、2と数えている。日本で言えば、吉田茂首相のように間を置いて首相を務めている場合は明瞭であろうが、同一人物が連続している場合、どう数えるかは問題があろうが、前述の『世界各国の制度・組織・人事 1840-2000』の記載にしたがっている。実際には、女性の「政治家」の数がきわめて少なく、細部の数え方は差当ってそう問題にならないと思う。

国名は表1, 表2, 表3のいずれもカタカナ表記とした。ただし、配列は、アルファベット表記にしたがっている。

VII 表2の説明

女王と総督(表2では女性の総督)は、象徴的存在であるという意味で右側に置き、実効的役職である、首相、大統領を左側において区別した。ただし、大統領制を採らない国の大統領をどの程度、実効的部分とみるべきかは国によって異なってくるが、この小論では、この点には踏み込まないものとする。なお、表2の中で(代)と付してあるのは代理を意味する。

人名については一般的に通用していると思われるカタカナ表記を見いだすにくい場合はアルファベット表記を並記するかアルファベット表記とした。表3でも同じである。

世界各国の女性「政治家」

VIII 表3の説明

任期の始期が例えば、1979年であれば、71-80に入れてある。したがって、イギリスのサッチャーは71-80に入れてある。

表1：「政治家」の性別

(1) ヨーロッパ

		男性	女性			男性	女性
1	プロテスタント圏						
	デンマーク	君主【1945-】	4, 1	首相【1945-】	15,	0	
	フィンランド	大統領【1945-】	11, 1	首相【1946-】	21,	0	
	ドイツ	大統領【1949-】	8, 0	首相【1949-】	7,	0	
	オランダ	君主【1945-】	2, 3	首相【1945-】	14,	0	
	ノルウェー	君主【1945-】	3, 0	首相【1945-】	19,	3	
	スウェーデン	君主【1945-】	4, 0	首相【1945-】	10,	0	
	スイス	大統領【1945-】	35, 1				

プロテスタント、カトリック、半々であるが一応前者に入れる。

イギリス 君主【1945-】 1, 1 首相【1945-】 11, 1

イギリス国教会をどうみるかは問題であるが一応プロテスタント系に入れる。

2 カトリック圏

	オーストリア	大統領【1945-】	11, 0	首相【1945-】	10,	0	
	ベルギー	君主【1945-】	6, 0	首相【1945-】	23,	0	
	フランス	大統領【1945-】	9, 0	首相【1945-】	40,	1	
	アイルランド	大統領【1945-】	7, 2	首相【1945-】	17,	0	
	イタリア	大統領【1946-】	9, 0	首相【1945-】	36,	0	
	ポルトガル	大統領【1945-】	8, 0	首相【1945-】	14,	1	
	スペイン	君主【1945-】	1, 0	首相【1945-】	9,	0	

3 正教圏

	ギリシャ	大統領【1973-】	9, 0	首相【1945-】	47,	0	
--	------	------------	------	-----------	-----	---	--

4 オセアニア

オーストラリア総 督【1945-】16, 0 首 相【1945-】12, 0
 ニュージーランド総 督【1945-】11, 2 首 相【1945-】14, 2

5 旧「東欧」

アルバニア 大統領【1946-】 , 首 相【1946-】 ,
 アルバニアはデータがえられていない。以下, 数字が空白の箇所
 はデータが未入手のためである。

ブルガリア 大統領【1945-】9, 0 書 記 長【1945-】7, 0
 チェコ 大統領【1993-】1, 0 首 相【1992-】3, 0
 チェコスロバキア大統領【'45-92】8, 0 書 記 長【'45-92】9, 0
 ハンガリー 書記長【'45-89】4, 0 首 相【1945-】21, 0
 大統領【'46-90】8, 0
 ポーランド 書記長【'45-90】9, 0 首 相【1945-】9, 1
 大統領【1945-】8, 0
 ルーマニア 書記長【'48-89】4, 0 首 相【1945-】16, 0
 大統領【1947-】10, 0

(2) アメリカ大陸

1 北米

カナダ 総 督【1945-】9, 2 首 相【1945-】11, 1
 ☆合衆国 USA 大統領【1945-】11, 0 副 大【1945-】13, 0

2 中米

キューバ 大統領【1959-】4, 0 首 相【1959-】4, 0
 グアテマラ 大統領【1959-】22, 0
 メキシコ 大統領【1950-】10, 0
 ニカラガ 大統領【1950-】20, 2

注 人口1000万人未満の国では。パナマに女性大統領・モスコー
 ソ(1999-), ドミニカに女性首相・メアリー・チャールズ(1980-

世界各国の女性「政治家」

95), ハイチに女性大統領トゥルイヨ (1990-91) と女性首相
ウェルレーグ (1995-96) がいる。『議会制度資料37号』(参議
院事務局) 172-4 頁, 参照。

3 南米

アルゼンチン 大統領【1945-】 24, 1 副 大【1945-】 ,
ボリビア 大統領【1945-】 25, 1
ブラジル 大統領【1945-】 15, 0 副 大【1945-】 11, 0
チリー 大統領【1945-】 9, 0
コロンビア 大統領【1945-】 17, 0
ペルー 大統領【1945-】 16, 0 首 相【1945-】 45, 0
ウルガイ 大統領【1945-】 28, 0
ベネズエラ 大統領【1945-】 ,

(3) アフリカ

1 イスラム教圏

アルジェリア 大統領【1962-】 9, 0 首 相【1962-】 16,
エジプト 大統領【1953-】 8, 0 副 大【1958-】 ,
マリ 大統領【1960-】 5, 0
モロッコ 君主【1945-】 5, 0 首 相【1955-】 ,
ナイジェリア 大統領【1956-】 ,
スーダン 大統領【1956-】 6, 0 首 相【1954-】 14, 0

2 非イスラム教圏

カメルーン 大統領【1960-】 , 首 相【1957-】 ,
コンゴ 大統領【1960-】 8, 0 首 相【1958-】 19, 0
コンゴ(ザイール) 大統領【1960-】 , 首 相【1960-】 ,
ガーナ 大統領【1960-】 13, 0 首 相【1957-93】 ,
ケニア 大統領【1964-】 3, 0 首相・副大【1962-】 9, 0
1962-64 首相, 64以後副大

マダカスカル	大統領【1959-】	7, 0		
モザンビーク	大統領【1961-】	2, 0		
南アフリカ	大統領【1961-】	12, 0	首相・副大【1966-】	7, 0
タンザニア	大統領【1964-】	3, 0	首相【1960-】	12, 0
ジンバブエ	大統領【1965-】	10, 0	首相【1965-】	3, 0

注 人口1000万人未満なのでこの表には入れていないが、中央アフリカ（キリスト教が約半数）の首相トミチアン（1975-76）とブルンジ（約4分の3がキリスト教）の首相ギニギ（1993-94）が女性である。

(4) 旧「ソ連」圏

1 ヨーロッパ地域

エストニア	大統領【1990-】	3, 0	首相【1990-】	7, 0
リトアニア	大統領【1990-】	3, 0	首相【1990-】	11, 2

注：ラトビアについては全体的データを入手していないが、首相フレイベルガ（1999-02）が女性である。

☆ロシア	大統領【1991-】	2, 0	首相【1990-】	10, 0
ウクライナ	大統領【1991-】	2, 0	首相【1990-】	11, 0
☆旧「ソ連」	元 首相【'45-91】	16, 0	書記長【'45-91】	7, 0

2 アジア地域

☆グルジア	大統領【1991-】	2, 0		
☆カザフスタン	大統領【1990-】	1, 0		
☆ウズベキスタン	大統領【1990-】	1, 0		

注 人口1000万人未満の中央アジアの旧ソ連圏諸国のなかでグルジアのみをこの表に入れたことについてはっきりとした理由があるわけではない。

(5) アジア

世界各国の女性「政治家」

1 北東アジア (東アジア)

中国	国家 主席【1945-】	6, 1	「書記長」【1945-】	5, 0
☆日本	天皇【1945-】	2, 0	首相【1945-】	29, 0
韓国	大統領【1948-】	14, 0	首相【1948-】	48, 0
モンゴル	元首【'45-90】	7, 1	首相【1945-】	14, 1
	大統領【1990-】	2, 0		
台湾	総統【1950-】	5, 0	「首相」【1950-】	15, 0

2 東南アジア

インドネシア	大統領【1945-】	5, 1	首相【1945-】	11, 0
マレーシア	君主【1957-】	11, 0	首相【1955-】	8, 0
フィリピン	大統領【1946-】	8, 2	副大【1946-】	9, 1
シンガポール	大統領【1965-】	6, 0	首相【1955-】	4, 0
タイ	君主【1945-】	2, 0	首相【1945-】	23, 0
ベトナム	大統領【1945-】	7, 0	書記長【1945-】	8, 0

3 南アジア

バングラデシュ	大統領【1947-】	15, 0	首相【1971-】	10, 3
インド	大統領【1950-】	13, 0	首相【1945-】	15, 2
ネパール	君主【1945-】	6, 0	首相【1945-】	37, 0
パキスタン	大統領【1956-】	13, 0	首相【1947-】	20, 2
スリランカ	大統領【1972-】	4, 1	首相【1947-】	12, 4

4 中東

イラン	大統領【1980-】	5, 0	首相【'79-89】	6, 0
			副大【1989-】	2, 0
イラク	大統領【1958-】	6, 0	首相【1958-】	15, 0
イスラエル	大統領【1948-】	8, 0	首相【1948-】	15, 1
サウジアラビア	君主【1945-】	5, 0	首相【1945-】	7, 0
シリヤ	大統領【1945-】	18, 0	首相【1945-】	45, 0
トルコ	大統領【1945-】	13, 0	首相【1945-】	30, 1

イエメン(旧・南北イエメンを含む)

大統領【1962-】14, 0 首 相【1962-】12, 0

表2：世界の女性「政治家」(女王・総督を含む)

	実効的役職	象徴的役職
(1) ヨーロッパ		
1 プロテスタント圏		
デンマーク		女王：マルグレーテII 世(1972-)
フィンランド	大統領：ハローネン (2000-)	
オランダ		女王：ウイルヘルミナ (1890-1948), ユリアナ (1948-80), ベアトリクス (1980-)
ノルウェー	首相：ブルントラント (1981-81) (86-89) (90-96) 大統領：ドライフス	
スイス	Ruth Dreifuss (1999-99)	
イギリス	首相：サッチャー (1979-90)	女王：エリザベスII世 (1952-)
2 カトリック教圏		
フランス	首相：クレソン (1991-92)	
アイルランド	大統領：ロビンソン (1990-97),	

世界各国の女性「政治家」

大統領：マカリーズ (1997-)

ポルトガル

首相：ピントシルゴ

Ruivo Pintasilgo (1979-1979)

3 正教圏 該当なし

4 オセアニア

ニュージーランド首相：シプリー Jenni- 総督：Dame Carher-

fer Shipley ine Tizard

(1997-99) (1990-96)

クラーク Dame Silvia

Hellen Clark Cartwright

(99-) (2001-)

5 旧東欧

ポーランド

首相：スホッカ

Hanna Suchocka (1992-1993)

(2) アメリカ大陸

1 北米

カナダ

首相：キャンベル 総督：Jeanne Sauve

Kim Cambel (1984-90)

(1993-93) Adrienne Clar-

kson (1999-)

2 中米

ニカラガ

大統領：チャモロ Violeta Barrios de Chamorro

(1979-80) (1990-97) ただし1979-80は最

高評議会の5人の1人

3 南米

アルゼンチン

大統領：イザベル・ペロン Isabel Peron

(1974-76)

ボリビア 大統領：テハダ Lidia Gueiler Tejada (1979-80)

(3) アフリカ

- 1 イスラム教圏 該当なし
- 2 非イスラム教圏 該当なし

(4) 旧「ソ連」圏

1 ヨーロッパ圏

リトアニア 首相：プルンスキエネ Kazimiera D. Prunskiene (1990-91)

首相(代)：Irena Degutiene (1999-99) ただし、
在任期間はわずか3日である。表3では、
リトアニアの女性首相数は1として数え
てある。

2 アジア圏 該当なし

(5) アジア

1 北東アジア (東アジア)

中国 国家首席(代)：宋慶齡 (1967-75)

モンゴル 幹部会議長(代)：ヤンジマー Yanjmaa
(1953-54)

首相(代)：トヤ Nym-osoriin Tuya (1998-98)

2 東南アジア

インドネシア 大統領：メガワティ Megawati Soekarnoputri
(2001-)

フィリピン 大統領：アキノ Corazon Aquino (1986-92),
アロヨ Macapagal Arroyo (2001-)

副大統領：アロヨ Macapagal Arroyo (1998-01)

世界各国の女性「政治家」

3 南アジア

バングラデシュ 首相：カレダ・ジア Khaleda Zia (1991-96),
(2001-)

首相：ハシナ・ワセド Hasina Wajed
(1996-2001)

インド 首相：ガンジー Indira Gandhi (1966-77)
(1980-84)

パキスタン 首相：ブトー Benazir Bhutto (1988-90)
(1993-96)

スリランカ 大統領：クマラトゥンガ Bandaranaike
Kumaratunga (1994-)
首相：S. R. D. バンダラナイケ Sirimavo. R. D.
Bandaranaike (1960-65) (1970-77)
(1994-00)
クマラトゥンガ Bandaranaike
Kumaratunga (1994-94)

4 中東

トルコ 首相：チルレル Tansu Ciller (1993-96)

イスラエル 首相：ゴルダ・メイア Golda Meir (1969-74)

表3：地域別年代別比較

	女性の首相、大統領 副大統領などの合計数					合計	女王 総督の合計 1945-2002	表1中の 国の数
	1945- 60	61-70	71-80	81-90	91-02			
(1) ヨーロッパ								
1 プロテス タント圏			1	1	3	5	5	8
2 カトリッ ク圏			1		3	4		7
3 正教圏								1
4 オセアニ ア					2	2	2	2
5 旧東欧					1	1		5
小計	0	0	2	1	9	12	7	23
(2) アメリカ大陸								
1 北米					1	1	2	2
2 中米			1		1	2		4
3 南米			2			2		7
小計	0	0	3	0	2	5	2	13
(3) アフリカ								
1 イスラム教圏								5
2 非イスラム教圏								8
小計	0	0	0	0	0	0	0	13

世界各国の女性「政治家」

(4) 旧「ソ連」圏									
1	ヨーロッパ圏				1	1		5	
2	アジア圏							3	
	小 計	0	0	0	0	1	1	0	8
(5) アジア									
1	北東アジア	1	1		1	3		5	
2	東南アジア			1	3	4		5	
3	南アジア		2	1	2	7	12	6	
4	中 東			1	1	2		7	
	小 計	1	3	2	3	12	21	0	23
	総 計	1	3	7	4	24	39	9	80

分析の結果

以下は、表1、表2、表3からする考察であり、アフリカのように表が完全なものとなっていない地域もあるが、一応の結論は出せるものと思う。

(1) トップの地位を占める女性の「政治家」は極めて少ない。それは、統計的考察を可能にするほどの数ではなく、固有名詞で指を折って数え上げれば足りる数である。

(2) 地域的には、「アジア」とヨーロッパ圏で多くアメリカ大陸で散見される。

ヨーロッパは23ヵ国で、12人、ただし、女王と総督を入れれば19人である。さらに、バルト3国を入れれば、20人となる。

アジアは23カ国で21人である。

(3) ヨーロッパ圏

1 5人の女王とニュージーランドの2人の総督を除くと、12人(2002/

9/27現在)である。北欧がそこに入るプロテスタント圏は一般的には性の平等が最もみられる地域であるが、トップを占めた「政治家」としては、イギリスのサッチャーとノルウェーのブルントラントのみである(ブルントラントが3回就任しているので表3のなかでは3となっている)。たしかに、カトリック圏や「アジア」と違って、女王の存在が性の平等を印象付けているが。

- 2 ヨーロッパ圏で最も早くに登場したのは、1979年5月に首相となったイギリスのサッチャーであるが、二月遅れてポルトガルでピンタシルゴが首相となっている(在任期間は5ヵ月)。1979年から女性「政治家」が登場したのであるが、この二人とノルウェーのブルントラントを除けば、他の女性「政治家」は90年代である。
- 3 カトリック圏では、近年、アイルランドが二人の女性大統領を出している。この10年、アイルランドでは、女子の大学進学率が、男子を上回るようになり、女性の社会進出が著しい。また、カトリックの宗教的影響力が後退しているといわれる。ただし、アイルランドの大統領はむしろ象徴的な元首であり政治の中心は首相である。
- 4 旧東欧圏では、ポーランドのスホッカが1992年から93年にかけて首相になっている。ただし、この時期の大統領はワレサであり、ナンバー・ワンはワレサと見るべきであろうか。

(4) 「アジア」圏

- 1 「アジア」は、むしろ、最も多くの女性「政治家」を出している地域である。ただし、地域的には、東南アジアと南アジアに集中している。他は、モンゴルとトルコである(2002/12/27現在)(中国の国家首席代理の宋慶齡は、象徴的代理であり、実権はもう一人の代理董必武(男性)が行使していた。宋慶齡は中華民国建国の父・孫文の夫人である。表1では取り上げていないが台湾の現(2002/12)副総統の呂秀蓮は女性である)。
- 2 時期的にも、ヨーロッパ圏よりも早く、1979年以前に4人を出し

世界各国の女性「政治家」

ている (2002/12/01現在)。性の平等全般からみれば、ヨーロッパよりも遅れていると思われる「アジア」が何故多くの女性「政治家」をヨーロッパよりも早く出しているのかは興味深いところである。

- 3 表1と表2に掲げたデータからする限り、「アジア」におけるイスラム教圏と非イスラム教圏の差は余り現われていない。カトリック圏のフィリッピン、イスラム教圏のインドネシア、パキスタン、バングラデシュ、ヒンズー教圏のインド、仏教圏のスリランカから、それぞれ女性「政治家」がでている。

モンゴルと前述の中国の象徴的代理を除いて北東アジアにみられないのが、儒教の影響であるのかどうか、或いは他の要因によるものなのか、この点は今後の考察の課題としたい。

(5) 中南米

- 1 アルゼンチンでイザベル・ペロンが登場するのは、1974年であるが、これは、大統領である、夫のペロンの死去にともない、副大統領であるイザベルが昇格したものである。中南米の他の二人の就任はともに1979年。ボリビアのテハダ Linda Tejada は、ブッシュ大佐がクーデターで権力を掌握したが、軍部の圧力もあり辞任、議会で臨時「大統領」に選出されたものである。就任期間は8ヵ月。ニカラグアのチャモロ Violeta Chamorro は暗殺された反政府運動の指導者チャモロの夫人である。

(6) アフリカ

- 1 イスラム圏、非イスラム圏、共に、女性「政治家」がみられない。ただし、現在のところイスラム圏についてのデータがやや不十分である。

(7) 共産圏

- 1 中国や（この表にはないが北朝鮮も）キューバ、ベトナム、旧ソ連、ソ連の強い影響下にあった時代の旧「東欧」諸国など、共産主義国では、女性「政治家」はみられない。ただし、モンゴルが例外

である。

- 2 旧ソ連圏をみた場合、ヨーロッパ地域でもアジア地域でも、また、イスラム教の影響が強い地域でもそうでない地域でも、女性「政治家」はみられない。

ただし、バルト三国では、独立回復後、リトアニアで二人（実質一人）の女性首相、それにデータ不足で表1には入れていないが、ラトヴィア（政治の中心は首相であるが）の現（02/10現在）大統領は女性である（Vaira Vike-Freiberga 1997-）。

この点から見ると旧バルト三国は、旧ソ連圏諸国ではあるが、旧「東欧」諸国と共通性をもっているように思われる。

(8) 君主制との関連

- 1 表1に挙げた諸国の中では、君主制を持つのは、「アジア」とヨーロッパに限られるが、女王を持つのはヨーロッパに限られる（かつプロテスタント圏。ただし、ここで取り上げたカトリック圏のヨーロッパ諸国では君主制を持つのはベルギーとスペインのみであるが）。「アジア」の君主制は、イスラム圏、非イスラム圏を問わず、男子の王のみである。

以上

付 2002年12月31日に、セルビア共和国で、Natasa Micić (37歳) が女性として初めて大統領（代理）に就任している。二度にわたる大統領選挙が不成立に終わり、規定にしたがって国会の議長である Natasa Micić が就任したものである。